

# 退職金源泉税計算ファイル(Ver.201301)

## 【ソフトの目的】

この退職金源泉税計算ファイルは、会社が退職金を支払う際に必要な源泉所得税の計算、源泉徴収票、申告書を作成するExcelファイルです。

## 【対応年度について】

この退職金源泉税計算ファイルは、2013年1月1日以後支払われる退職金から適用することができます。2012年以前の退職金を計算する場合は前バージョンを使用しなければなりません。

## 【新バージョン対応事項】

2013年から退職金に対する税制改正に対応しました。

復興特別所得税がかかりますようになります。

ただ、表示される所得税額に上乗せされます。

(税額表の税率が高くなりました。)

特定役員退職手当等の部分について2分の1をかけないようにになりました。

この「特定役員」に該当するかどうかは全法人の役員が対象となっています。

よって、役員として勤務した期間があった場合は注意をしてください。

使用人兼務役員の場合は、「使用人であった期間」と「役員であった期間」が重複することになります。そのため、使用人と役員の間接期間を記入できるようにになっています。

役員としての勤続期間が5年以下の場合に「特定役員」となります。

その際には、支払う退職金総額を「使用人部分」と「役員部分」に分ける必要があります。

上記の特定役員の判定も行うことができるようになっていきます。

源泉徴収票の表示方法を変更しました。

前バージョンではExcelのセル上に罫線を引いて票を作成していましたが、今回から「図」として票を取り込み、その上に金額を表示する方法に変更しました。

退職所得申告書の新様式に対応しました。

源泉徴収票と同様、「図」として申告書を取り込み、データをその上に表示する方法に変更しました。

## 【対応していないケース】

勤続期間の計算の際、過去の勤続期間を通算している場合（退職所得申告書のD欄）には対応していません。

## 【ファイルの使用について】

この退職金源泉税計算ファイルは、フリーウェアです。

## 【免責特約の明示】

この退職金源泉税計算ファイルを使用することにより発生した直接的、間接的な損害に対して作成者及び掲載者は一切の責任を負いません。あらゆる損害の免責をご承諾いただくことを使用条件といたします。

## 【使用時の注意点・ポイント】



・・・項目名



・・・入力可能な箇所



・・・計算式が入っている場所(消してしまうと正しく計算されなくなります。)



・・・選択肢が出てきますので、選択をしてください。

※税額表などは計算に使用されていますので削除しないようお願い致します。

※勤続年数の計算には「DATEDIF関数」を使用しています。この関数を利用可能にするためにはExcelの「ツール」→「アドイン」→「分析ツール」にチェックをつける必要があります。

※特定役員に該当する場合、特定役員の退職手当を入力する必要がありますが、入力の判定がE25、F25に「金額入力必要」もしくは「金額入力必要なし」と表示されます。

金額入力が必要となった場合は、次の26行目が赤く表示されますので、入力を行います。(役員部分の退職金がゼロの場合は数字の「ゼロ」を入力します。)

## 【フォントについて】

この退職金源泉税計算ファイルは、Macintoshで作成したものでMacOS X搭載のフォントを使用しています。

作成及び掲載者：Fading Lights

E-Mail : fadinglights@mac.com

Home Page : <http://fadinglights.sun.macserver.jp/>